

地域密着型サービス事業所整備希望計画書の記載要領

◎共通事項

現時点で予定している内容をできるだけ具体的に記載してください。

1) 事業主体（法人）の概要（共通）

- ・事業主体（法人名等）・代表者名

経営の母体となる法人の名称及びその代表者名を記入してください。

- ・設立年月日

法人の設立年月日を記載してください。（新設の場合は予定）

- ・事業運営実績

運営実績のあるサービスを記載してください。認知症高齢者グループホーム、デイサービスセンター、病院、診療所など（医療機関の場合は、診療科目を併せて記載してください。内科、外科など）宅老所などの法令根拠のないものについて、事業内容のわかる資料を添付してください。

《添付書類》

法人登記簿謄本、定款（寄付行為）、就業規則、給与規程、服務規程、役員名簿、最新の財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、財産目録）、既存事業概要・パンフレット、直近1か年の既存事業に係る関係行政庁の監査及び指導状況の文書

2) これまでの福祉や地域との交流に関する活動（共通）

これまで貴法人が行ってきた福祉に関する活動（事業）や地域との交流に関する活動等について記入してください。

3) 事業所の概要（共通）

- ・整備区域（日常生活圏域）について

整備予定地の属する日常生活圏域名を記入してください。整備予定地の地番及びその場所を選んだ理由について記入してください。

- ・整備予定地の確保状況等

確保済・未確保のどちらかに○を記入し、確保済の場合は、自己所有地・借地のどちらかに、未確保の場合は、地権者の了承について、済・無のどちらかに○を記入してください。

《添付書類》

位置図（周辺地図）

4) 建物の概要（共通） 予定も含む

- ・ 建物の状況の建築確認の用途

一戸建て住宅、寄宿舍、施設、共同住宅等、用途を記入してください。

《添付書類》

建物計画図、工事工程表、現況写真

5) 建物の概要 **（個別）**

- ・ 看護小規模多機能型居宅介護のみ記入してください。

※定期巡回・随時対応型訪問介護看護は不要です。

6) 配置予定職員の概要（共通）

- ・ 認知症介護実践者等研修等の受講済者

研修の受講済者は、令和7年7月現在で研修を修了している者の数を記載してください。ただし、現在受講中の者、又は受講することが確実な者であって、事業所の開設予定日までに修了することが確実に見込まれる者については、人数に加えて差し支えないものとします。

7) 職員体制の概要（共通）

- ・ 予定職員体制を記入してください。

8) 職員体制の概要 **（個別）**

- ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護のうち、希望するサービスの該当箇所を記入してください。

9) 資金計画等（共通）

- ・ 補助金欄には、別紙1で掲げる鹿児島県地域会基盤整備事業費補助金交付予定額を記入してください。
- ・ 総事業費には、工事請負費・設計委託料・開設準備経費等の総額を記入してください（総事業費の内訳がわかる資料を添付してください）。

《添付書類》

総事業費内訳書、資金計画書、収支等見込書、**借入金償還計画書**、預金残高証明書

10) サービス提供体制（共通）

- ・希望するサービスごとに該当する箇所を記入してください。
- ・連携施設・事業所等欄には、特に連携できるほかの施設や介護サービス事業所、ボランティア団体などを記入してください。
- ・協力医療機関・歯科医療機関名は、法人単位で既に協定書等を締結している場合は、写しを添付してください。

11) サービス提供体制（個別）

- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、集合受託利用者の割合を算出してください。
※集合住宅利用者の割合は50%以下とすること。ただし、ケアマネジャーや住民に対し、十分に周知してもなお、地域の要介護者からの利用申し込みがない場合は、この限りでない。

12) 介護サービス基盤の整備及び運営指針に関する考え方（共通）

- ・事業所の運営理念：地域密着型サービス創設の趣旨等をふまえて、（認知症）高齢者へのケアに対する考えや事業所を運営するうえでの方針等について記入してください。

13) 地域密着型サービスの整備計画についての自己評価（共通）

- ・自己評価欄には、○：できている、△：完全ではないがある程度できている、×：できていない、－：代替可能または適用困難を記載し、その理由を記入してください。

※ 各項目について、記入欄に収まらない場合は、別紙をつけていただいてもかまいません。